

令和5年度対ボツワナ草の根・人間の安全保障無償資金協力 「ンコヤピリ小学校幼児教育棟建設計画」起工式の実施

在ボツワナ日本国大使館
令和6年8月22日

令和6年8月21日、令和5年度草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「ンコヤピリ小学校幼児教育棟建設計画」（供与額62,241米ドル）の起工式が、大森摂生駐ボツワナ日本国大使、ラカレ青少年・ジェンダー・スポーツ・文化大臣（地元選挙区選出議員）、被供与団体ンコヤピリ小学校モエケツィ校長、教育・技術開発省及びモホディツワネ町関係者出席の下、モホディツワネ町にて行われました。

本計画は、モホディツワネ町ンコヤピリ小学校の敷地内に、教室2室、幼児用トイレ、保健室、オフィス、簡易キッチンで構成される幼児教育棟を新たに建設することにより、毎年約60名の幼児が就学時前教育を受けられるようになることを目的としています。

起工式において、大森大使は、「*Thuto ke Botho*（教育は人間性）」というモットーを掲げるンコヤピリ小学校では、教育が進歩、発展、エンパワーメントの礎であることを物語っている。本計画により、質の高い就学前教育の機会を提供することができる」旨述べました。



（写真） 鍬入れ行う大森大使



（写真） ンコヤピリ小学校幼児による演出